

言語学的分析に基づく 取説の分かりやすさの評価および改良

🔍 研究キーワード

日本語、対話システム、テクニカルライティング



通信・情報処理

電気・電子

物理・計測

機 械

建築・土木

金 属

化 学

農 水

バイオ

生活・社会・環境

医療・福祉・健康

その他



いとう のりこ
伊藤 紀子

Noriko Ito

文化情報学部 文化情報学科

研究シーズ概要

研究分野：日常のことでコミュニケーション可能なコンピュータシステムの開発研究

研究領域：コミュニケーションの場面を日常的なコンピュータの使用時に絞って、初心者ユーザの問題解決を支援するための対話システムを開発しています。対話システムが適切な助言を行えるようにするため、ソフトウェアに付属の取扱説明書に対して言語学的な分析を施し、より分かりやすい文章に言い換えることができる仕組みについて研究してきました。対話システムはまだ試作の段階ですが、言語学の専門知識を活かして各種取扱説明書の分析・評価・助言を行うことで、企業や行政とのコラボレーションができればと思っています。

使用用途 応用例など

ソフトウェア、家電等の取扱説明書の制作業務を行っている企業・行政とのタイアップを希望。

その他関連情報

『テクニカルライターフォーラム2007：情報の「提供」から「想像」へ～テクニカルライターの役割を問う～』にて「言語学的な知見を取り入れたスマートヘルプシステム」という題目で講演し、開発中の対話型ワープロ操作支援システムの説明を行い、テクニカルライティング業界の方々と意見交換を行いました。